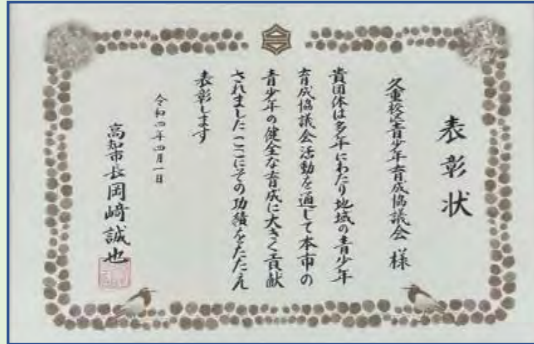


# 青少協に市長表彰授与 (令和4年度高知市長表彰)

2022年度の高知市長表彰が4月1日行われ、市の発展に貢献した20人と1団体(久重校区青少年育成協議会)に高知市長から表彰状が贈られました。(4月2日付 高知新聞掲載)

## 【教育文化】

事績 多年にわたり、青少年の体験活動の指導や非行防止などに取り組みれるとともに、まちぐるみでの活動を各種組織と協力して行い、地域で子どもたちを見守るなど、本市の青少年の健全な育成に貢献されています。



バス通学の児童を迎え、学校まで登校の見守り支援

### 青少協 橋詰茂会長よるこびの声...

先輩方のこれまでの功績が結果に結びついていただいた賞です。困った時には助け合いたいと思っています。これからも継続してやらせていただきますので、子どもたちに何かある時には声をかけてください。また、周りの支えがあって成り立つ組織なので、みなさん今後ともご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

## こうちこどもファンド 久重 natural チーム

### 『2021年度 久重の里山パンフレット3』ができました!

各家庭に配布します。

久重地域にある重倉川は、高知市街地を流れる鏡川の源流です。ホテルのすむ里山の環境を地域内外の方に知ってもらいたいこと、その先も、ずっと先も里山が大切にされずみよいまちづくりにつながるよう...自分たちにできることを発信していく子どもたちの提言が書かれています。

「SDGs」とは、持続可能な開発目標。国連の定めた17の目標。「誰一人取り残さない」がSDGsの考え方です。まさに、久重地域がオレンジポスト活用などでめざしている地域共生社会につながる内容でもあります。17の目標をみると、さまざまな視点から身近なくらしや地球との関わり方を考えることができそうです。ぜひ、冊子をめくってみてください。

また、世代を越えた交流で、すみよいまちづくりをみんなで考えていくために、地域で行われる「久重のまちづくり計画策定会議」に参加しませんか!



## 新年度はじまる

久重地域の教育施設にも、新しい仲間がやってきました🐦

久重保育園には2名の新入児が入園し、園庭での砂場遊びや園舎でのごっこ遊びに夢中です。久重小学校には6名の新1年生が入学し、机に座ってのお勉強が本格的にスタートしました。広い校庭を駆けめぐり楽しそうです。

新年度、どの人にとっても良き年度となりますように!



【編集後記】〇...前年度からの繰越金は26,939円。イベントができなため、賛助金や事業収入がなく財政力は厳しくなっています。〇...一方、アンケートの実施や広報活動、まちづくり計画策定作業などを通じて地域力はまちがいく向上しています。〇...地域づくりに対する補助金は今年度から40万円が100万円に大幅アップ。市の後押しも力強くなりました。〇...今年度はまちづくり計画を策定し新たな5か年計画がスタートします。船出には好環境が整いました。(リン)

# 久重地域連携協議会



—第37号—

2022.4.25 発行

発行責任者: 林照男

編集: 広報委員会

高知市重倉1596-134

電話: 090-4501-3190

# 土日祝はバスからタクシー



## 策定会議を再開!

- 第5回策定会議
  - 5月14日(土) 18時~20時
  - 久重小体育館
  - 「防災」についてのワークショップ中心
- 策定委員以外の方のご参加も歓迎!

第4回を最後にコロナで中断していた第2期久重のまちづくり計画策定会議を左記のとおり再開します。

高知市から地域公共交通再編計画として、10月1日より土日祝日は久重地域を走るバスを運休し、デマンドタクシーに代替させるという提案がありました。連携協議会は、運賃や運行の便数、時間などで問題がないか、利用者を中心に意見集約し、その声を高知市に伝えることとしました。再編計画の内容や意見集約の方法など2・3面に詳しく記載してあります。

2,3 面

10月1日から  
土日祝日限定

# バス運休→デマンドタクシーに

## 地域の声をオレンジポストへ

高知市は、R4 年度交通戦略課を新設し、土佐山・久重地区など特に利用の少ない市内バス路線を見直す地域公共交通再編計画の検討を始めました。計画によると、久重地域を走る北部交通バスを 10 月 1 日から土日祝日限定で運休し、代わりに現在のデマンド型乗合タクシーで中秦泉寺もしくはサンシャインベルティス(イオン隣)へ運ぶというものです。

運賃(700 円)や運行便数(4 便)はすでに計画されていますが、運行時間については、乗り継ぎ先のバスダイヤが 10 月から改正されるので、それを見ながら決めていくことになります。

計画策定のスケジュールは、5 月下旬の「公共交通会議」の審議を経て決めていくことになっており、地域の声はそれまでに届ける必要があります。連携協議会では、「連携協議会ニュース 37 号」(本号)で周知し、利用者など地域の声をオレンジポストで集約したうえで 5 月 14 日(土)の役員会で協議、市に地域の声を届けたいと考えています。

### ＝高知市地域公共交通計画の概要＝

■目的 地域の暮らしと産業を支える交通が重要となる一方で、モータリゼーションによる利用者減や運転者不足等の社会経済情勢を踏まえ、多様な交通手段が相互に連携した、将来にわたって持続可能な公共交通ネットワークづくりを実現するため高知市地域公共交通計画を策定。

■計画期間 2022 年度～2026 年度 5 年間

■計画区域 市全域

■対象 公共交通機関全般

#### ■久重地域の計画

- ①令和 4 年 10 月 1 日より土日祝日限定で実施
- ②北部交通バスは運休
- ③デマンド型乗合タクシーの見直し

#### <お買い物便> 自宅⇄中秦泉寺 or ベルティス

・乗り継ぎポイントを小坂峠から中秦泉寺もしくはサンシャインベルティスバス停まで延長(利用者がどちらかを選択)

・運行便数は、おでかけ・おかえりいずれも現在の 3 便から 4 便に増便。

・運賃は現在の 200 円(自宅→小坂峠)から 700 円(自宅→中秦泉寺バス停、ベルティスバス停いずれも)。小学生は半額、未就学児は無料。

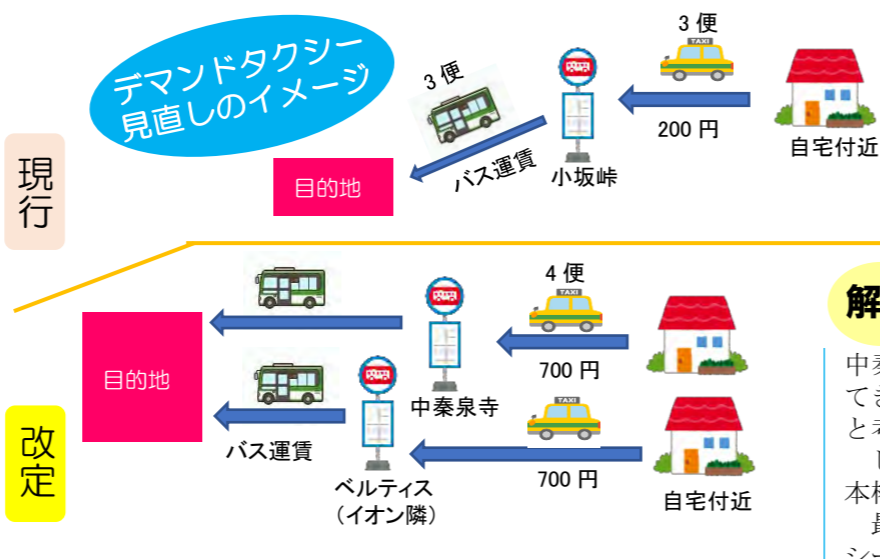
・運行時間は未定。

#### <土佐山便> 自宅⇄土佐山庁舎前

・便数を 3 便から 4 便に増便。

・運賃(200 円)などその他は変更なし。

・運行時間は未定。



#### <現行のデマンド型乗り継ぎタクシー>

○現行は、自宅から小坂峠(バスへの乗り継ぎポイント)まで大人 200 円で 1 日 3 便運行しています。運行時間はバスの運行時間に連動していて、利用者は小坂峠からバスで目的地へ向かいます。しかし、自宅から小坂峠バス停までタクシーを利用する人はほとんどいない実態です。

#### <見直し計画>

○バスが運休になるため公共交通はデマンドタクシーが主流になります。

○乗り継ぎポイントは小坂峠から中秦泉寺バス停もしくはベルティス(イオン隣)に延長されますので、そこまでデマンドタクシーを利用し、そこでバスに乗り換え目的地へ行くことになります。あるいは、自転車等を留め置きしておき利用する方法もあります。イオンへ運ぶケースが多くなると見込まれるため、「お買い物便」と名付けているようです。

○運賃はどちらの乗り継ぎポイントを利用しても大人 700 円です。

○運行便数は、現在の 3 便から 4 便に増便されます。運行時間は乗り継ぐバスの時間を考慮に入れながらこれから決めていくことになります。



### 解説

自宅付近から小坂峠(乗り継ぎポイント)までは利用メリットが少なく乗り継ぎポイントを中秦泉寺方面まで延長するよう連携協議会として要望してきましたので、今回の見直しは基本的に評価できるものと考えます。

しかし、運賃、便数、運行時間などでは問題点もあり、本格実施までにはしっかりと議論も必要と考えます。最大の問題は 700 円の運賃です。自宅→小坂峠のタクシー料金 200 円+小坂峠→中秦泉寺のバス料金 290 円+中秦泉寺→イオンのバス料金 200 円が算定根拠になっているようですが、現在中秦泉寺まで行く人は小坂峠からだと 290 円、最も運賃の高い久重小通りからでも 390 円です。イオンへ行く場合も、ほとんどの人が実際には金谷橋でおろて歩くか愛宕小橋で降りて歩いており、バス運賃は高い方でも 440 円(久重小通り→愛宕 2 丁目運賃)でおさまっています。往復 1400 円も出してイオンへはいけないという声が聞こえてきます。

土曜日も仕事や部活でバスを利用している人はおり、定期券の扱いはどうなるのか疑問です。

その他、実際に利用している人でなければ分からない問題点もあると思われるので、その声を必ずオレンジポストに投稿してください

- ◎久重自主防災  
連合会役員
- 監事: 山原英世, 浪越篤彦, 山本代子, 藤田麻子, 有賀博子, 山賀寛子, 杉本幸子, 市原知子, 永野照登, 林香雄, 福谷幸一, 永野洋一, 下野希子, 武田哲雄, 安岡哲子, 中平美佐, 加藤辰男, 副会長: 橋詰益行, 事務局長: 二川益行

## まちづくりと防災の計画策定へ!

—連携協議会、自主防災連合会総会を開催—



2022 年度総会は、4 月 20 日(水)久重小で行われました。

### 【連携協議会総会】

2022 年度連携協議会は、次の活動を進めます。

- ① 里山まつりや豊稷祭などコロナ以前に実施していたイベントを再開させます。
- ② 第 2 期久重のまちづくり計画を策定します。
- ③ 久重型共生社会実現事業に取り組みます。
  - ・学習パンフを作成し地域学習を深めます。
  - ・オレンジポストの取り組みをさらに充実させ、窓口相談機能の強化を図ります。
  - ・ボランティア団体の体制づくりをすすめます。
- ④ (仮称)クリスマスパーティの実施を検討します。
- ⑤ ホームページの作製にとりかかります。
- ⑥ こども応援事業に取り組みます。
- ⑦ 飲料水問題意見交換会を開催します。

### 【自主防災連合会総会】

2022 年度自主防災連合会は、次の活動を進めます。

- ① 防災研修の実施(8/13(土)予定)
- ② 避難所開設及び炊き出し訓練(10/29(土)予定)
- ③ 「要支援者個別計画」を用いた日頃の見守り活動の推進
- ④ ヘリポート建設用地の確保
- ⑤ 地区住民への情報伝達
- ⑥ 防災訓練各作業の点検と住民参加意識の誘導
- ⑦ 地区防災計画の策定
- ⑧ 久重保育園避難所運営マニュアルの作成

- ◎久重地域連携協議会役員
- 会長: 林永野
  - 副会長: 橋詰美佐
  - 事務局長: 永野幸雄
  - 副局長: 照男登
  - 役員: 中平美佐, 佐子, 橋詰美佐, 永野幸雄, 林永野, 照男登, 橋詰美佐, 永野幸雄

監事: 山原英世, 浪越篤彦, 山本代子, 藤田麻子, 有賀博子, 山賀寛子, 杉本幸子, 市原知子, 永野照登, 林香雄, 福谷幸一, 永野洋一, 下野希子, 武田哲雄, 安岡哲子, 中平美佐, 加藤辰男, 副会長: 橋詰益行, 事務局長: 二川益行

- 山原英世(久重小)
- 浪越篤彦(久重小)
- 山本代子(久重小)
- 藤田麻子(久重小)
- 有賀博子(久重小)
- 山賀寛子(久重小)
- 杉本幸子(久重小)
- 市原知子(久重小)
- 永野照登(久重小)
- 林香雄(久重小)
- 福谷幸一(久重小)
- 永野洋一(久重小)
- 下野希子(久重小)
- 武田哲雄(久重小)
- 安岡哲子(久重小)
- 中平美佐(久重小)
- 加藤辰男(久重小)
- 橋詰益行(久重小)
- 二川益行(久重小)
- 山原英世(久重小)
- 浪越篤彦(久重小)
- 山本代子(久重小)
- 藤田麻子(久重小)
- 有賀博子(久重小)
- 山賀寛子(久重小)
- 杉本幸子(久重小)
- 市原知子(久重小)
- 永野照登(久重小)
- 林香雄(久重小)
- 福谷幸一(久重小)
- 永野洋一(久重小)
- 下野希子(久重小)
- 武田哲雄(久重小)
- 安岡哲子(久重小)
- 中平美佐(久重小)
- 加藤辰男(久重小)
- 橋詰益行(久重小)
- 二川益行(久重小)

デマンド見直し計画に対する声をメモ用紙でオレンジポストに投稿ください。

締切: 5 月 10 日(火)

